



[ひとにやさしい器展・といで]

平成19年4月22日(日)～4月23日(月)

午前10時～午後4時

取手市福祉交流センター・多目的ホール

(市役所敷地内)

〔22日(日)は取手市長選挙の日です。
投票のついでにぜひお立ち寄りください〕

<主催>

NPO 法人生きる

<共催>

笠間焼き商品開発研究会 (KDS)

<後援>

茨城県工業技術センター・窯業指導所

取手市社会福祉協議会



KDSでは人にやさしい器を作るためにユニバーサルデザインやバリアフリーなどを研究しています。陶芸家だけではなく、医療、福祉、障害者支援団体などを交えて、多くの方に利用していただける工夫をしています。

KDSの正会員のNPO法人生きるでは商品開発のお手伝いをしたり、ユニバーサルデザインの食器の普及活動および販売を行っています。そこで、NPO法人生きるが取り扱っている食器を展示し、取手市及びその周辺地域の方に直接手に取って、使いやすさとデザインをごらんいただきます。一般の方ももちろん、身体機能が要因で食べることが難しい方、摂食、咀嚼、嚥下に問題のある方にも楽しい食事が出る食器をご紹介します。

お問い合わせ：NPO 法人生きる 宮脇貞夫

茨城県取手市稲107-7

TEL 050-1208-8635